

平成26年8月31日

各位

株式会社 徳 ・ 株式会社 傳六
ノリックス株式会社 ・ 有限会社 和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

今年の夏も記録的な猛暑日が続き、また台風の影響などで全国各地にさまざまな被害が新聞紙面に掲載され痛ましいニュースも多かったような気がします。

さて、個人的な話ですが8月の中旬に私が所属する奉仕団体の友人と共に、宮城の被災地を訪問してきました。多くの人々の心に深い傷跡を残した東日本大震災から3年経つ現在、被災地では復興が少しずつ進んでいます。赤貝の名産地である閑上という地域も甚大な被害を受けました。その海岸の近くで昭和41年から笹かまぼこを製造販売している「ささ圭」という会社があります。その会社の社長との話の中で震災時の大津波の中、自身と社員は4階建ての会社の屋上に避難してなんとか一命はとりとめたものの、本社・本社工場・本店・本店工場・珍味工場のすべてが全壊流出し、東京や地方の営業所も閉鎖となりました。

しかしながら、発災4ヶ月後に唯一残った売店を改造して「手作りかまぼこ工房」として再スタートし、現在は製造販売の工場と店舗を3つ増設し、復活されました。「形のあるものはすべて失ったけど、伝統の味と技は社員の身体と舌が覚えていたのでなんとか再開する事が出来ました」とその場で涙ながらに私に話されていました。

「一時は廃業という選択肢しか残されていない状況の中で、たくさんの方の激励やお客様に支えられて前に進む力をいただき、さらに美味しい笹かまぼこを作る事を使命として頑張ります」とも言っておられました。先日はキャロライン・ケネディ駐日大使が訪問され、自社の笹かまぼこを召し上がっていただいたと聞きました。私も工場で焼きたての商品をいただきましたところ、プリプリしてふくよかで魚の旨味がしっかり感じられるまさに心に響き舌が踊るような味でした。私も業種は違いますが同じように食品を製造・販売する立場として、更にお客様に喜ばれる商品作りへの熱意と何があっても常に前に進むというメンタリティーを彼の地でいただいた気がしました。

- * 大阪市南地域の郵便局で、私どもが製造販売する「カレー大学」を取り扱いいただいております。現在予想以上の売れ行きとなっております。皆様に置かれましても、ぜひお近くの郵便局並びに本社にてお買い求めください。本社での購入はスタッフ割引があります。

「一膳入魂」

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」
すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々